臺灣日日新報 夕刊
十二月二十六日
夕刊定價一部二錢
發行人 佐々木
發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社
基隆市旭町 基隆支局
臺中市寶町 臺中支局
臺南市錦町 臺南支局
花蓮港街入船町 花蓮港支局
大阪市西區靭南通
東京市京橋區

聖上親臨の下に 晴やかに開院式

優渥な勅語を賜ふ

【東京二十六日發】二十四日召集同月成立を告げた第七十議會開院式は二十六日午前十一時新議院の貴族院で天皇陛下親臨の下に挙行された、この日開院式は朝から晴れやかに[illegible]正殿で午前九時三十分頃より議員續々登院、臨幸を御待ち申上げた 天皇陛下には陸軍禮式御正裝に各勲章を御佩用、菊花御紋章まばゆき四頭立ての儀裝馬車に御乘御、百武侍從長御陪乘、午前十時三十五分御出門、儼たる天皇旗を先頭に近衛騎兵の儀仗に依る第二公式鹵簿にて[illegible]と同四十五分新議事堂正面御車寄に着御、諸員奉迎裡に近衛貴族院議長の御先導で階上便殿に入御、御先着の高松宮、閑院宮をはじめ奉り各皇族殿下、廣田首相以下各閣僚、平沼、荒井樞府正副議長以下各[illegible]

これより一同式場に[illegible]れるや廣田首相は[illegible]せる勅語書を捧し御前に參進[illegible]しく奉れば 陛下にはこれを御手にとらせ給ひ玉音[illegible]かに優渥なる勅語を賜はつ[illegible]、斯くて近衛貴族院議長は御前に參進し謹んで勅語書を拝受[illegible]へさせられ 陛下には十一[illegible]

開院式勅語

[illegible]

衆議院本會議

【東京二十六日發】開院式後の衆議院本會議は午前十一時[illegible]分開會、岡田副議長議席に[illegible]勅語奉答文起草の手續きに[illegible]を議し、野村嘉六（[illegible]）[illegible]名を起草委員に指名[illegible]議院についた[illegible]を紹介し同二十[illegible]

蔣介石氏が生還して 汪、何聯立内閣説

蔣氏は職を辭して謹愼

國民政府は大改造

【南京二十五日發同盟】洛陽に到着した蔣介石氏は暫らく首都に歸來せず洛陽に留まり、西安脱出後の跡始末と妥協條件の如何に拘らず今回の如き非常事件を惹起し政府、国民に多大の迷惑をかけた責任上一應軍事委員長、行政院長等の各職全部を辭任し謹愼の意を表することとなる模様である、併しこの場合[illegible]が留まるか否かは未定であるが其の後の政局担當者として汪精衛、何應欽兩氏の聯立政府設立が最も有力視され、國民政府の大改造を見ることとなる模様であるが改造内閣の外交政策は大した變化なきこと確定してゐる 寫眞は汪精衛、何應欽の兩氏

蔣氏の再出馬要求か

外交方針など變へ[illegible]

【南京二十五日發同盟】蔣介石氏は今回の西安事件の責任を負ひ一應一切の軍職を辭任するものと豫想されるが、假令蔣氏が一時引退しても國民政府の現状に於ては依然蔣氏が南京政府の中心たるに變化なく內治外交共に從來の既定方針通り進む事は明白にして蔣氏の實力が依然として中心となつて國民政府部内の一部を保持して行くものと見られる、即ち蔣氏としては一時表面から退き國民政府部内の政爭が行はれても四圍の情勢は蔣氏の再出馬を要求するに至るだらうから適當の時期を見て再び中央に君臨し、少くとも軍事委員長の地位に復歸する事に確定の事實と見られ居り、結局蔣氏の[illegible]

問題は妥協條件

我が出先官憲緊張

【上海二十五日發同盟】蔣介石氏が如何なる妥協條件で救出されたか詳細は不明[illegible]に依つては將來日支國交にも關係するところ大なるものがあるので我が出先官憲は非常な緊張で各方面の情報を蒐集[illegible]

地方理事官、警視級

異動けふ發令さる

更に廿八日[illegible]

小林總督の施政一周年[illegible]府の第二次異動、地方理事官、警視級の分は二十六日附を以つて發令された[illegible]

地方理事官、警視[illegible]來る二十八日附を以つて[illegible]の發令を見ることとなつた[illegible]

[illegible]

任地方理事官（六等六級）台中州新高郡守を命す

任府理事官（七等八級）[illegible]

地方理事官（五等八級）[illegible]

府事務官（地方課）[illegible]

任地方警視（七等八級）[illegible]

地方理事官 伊藤[illegible]

府事務官 井田[illegible]

同 梅田刊邦

同 高山仙之

同 都築孫彦

同 阪東[illegible]之吉

同 淺野義雄

同 井上鐵八

同 吉田[illegible]

第二期産糖豫想

第一回 一萬擔の減産見込

本島糖見込は第一回蔗園調査に依る[illegible]

[illegible]前期に比し[illegible]

臺灣正米市大納會の式

[illegible]

戒嚴令一下の南京

一轉して歡喜の巷

爆竹と歡聲、音樂行進

[illegible]

蔣介石氏 廿六日歸[illegible]

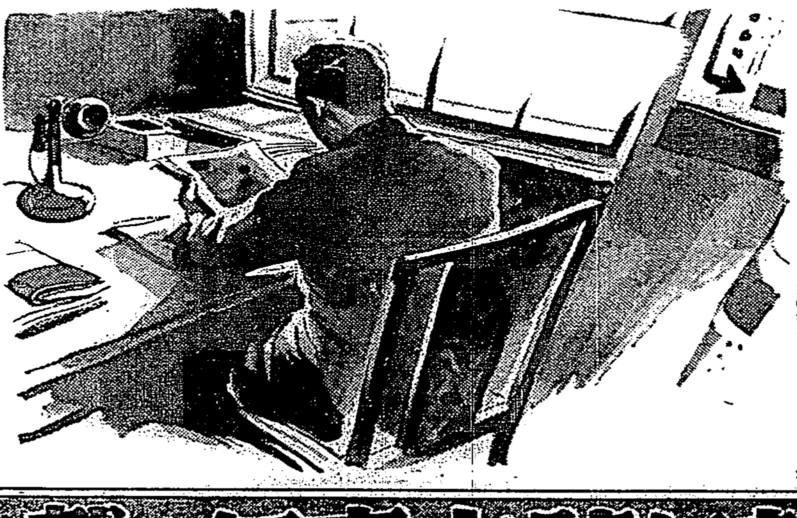
[illegible]

愛すべき哉

武田麟太郎

宮永謙二郎

冬の來る前（二七）



[illegible]渡辺は芳江がそこに就職[illegible]ならば、この[illegible]木支配人[illegible]美世子がゐはつ[illegible]

「――今から面會に行きますか」[illegible]「風俗」編輯所の上にある八木の事務所に眼を向ける度に、芳江は[illegible]は普通の社員よりも早く定刻前に出勤してゐると云ふ話[illegible]大阪[illegible]

主婦之友新年號大責行に就き至急報

豪華 箱入 美本 花嫁さん全集

まあ素敵!! 全萬參千五百圓!! 花嫁調度三千点贈呈!!

お母様曰く　お嬢様曰く　若奥様曰く　旦那様曰く　某先生曰く

第二附録 昭憲皇太后三德色紙
第三附録 新案動く繪本
第四附録 幸運獨り占ひ
第五附録 カレンダー式献立

青空道中

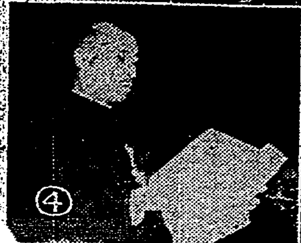
ポリドール流行歌
桐一葉
小原節
すみだ川
雨の夜船
江戸ッ子三太
名曲玉手箱
ダイナ

一枚50セン

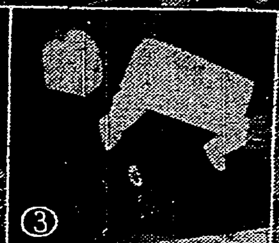
浪花節
吉田奈良丸集
天中軒雲月集
廣澤虎造集
酒井雲集

流行歌
美ち奴
東海林太郎

輪奐の美を誇る
我等の公會堂
盛大な落成式
小林總督はじめ官民有力者
一千餘名が参列



④



③

②

⑤

⑥

臺北市公會堂落成式畫報 1神職祝詞 2臨席の小林總督 3式辭を述べる石井市尹 4長官祝辭[illegible] 5階上に於ける[illegible] 6階下[illegible]

本島施政の殿堂地として由緒最も深い總督府旧廳舎跡に輪奐の美を誇る我等の公會堂の落成式は暮のおしつまつた二十六日午前九時半より同公會堂に於て小林總督、畑軍司令官、長官代理二見警務局長、岩松守備隊司令官、藤田台北州知事、井手總督府營繕課長、河村徹氏をはじめ官民有力者千餘名、市役所よりは石井市尹以下係員列席の上盛大に舉行された、式は舞台上に設けられた齋場にて伊東台北稻荷神社神官の手により行はれ全員起立裡に修祓、降神、獻饌の祝詞奏上あり神官祓詞を奏し續いて石井市尹、井手總督府營繕課長、永野監督課長、小林總督、畑軍司令官、藤田知事、安田勝次郎氏（市會議員總代）二見長官代理（文官總代）岩松守備隊司令官（武官總代）河村徹氏（民間總代）の順に玉串奉奠、撤饌、昇神の儀に次いで井手技師の詳細な工事報告あり石井市尹の式辭、總務長官（二見警務局長代讀）藤田知事、安田市會議員の祝辭の朗讀があり石井市尹を始め各方面より寄せられた祝電を披露して式を閉ぢ五分間休憩後食堂に移り式三番叟、能があつて食堂開きを終り

續いて手踊り二番の餘興が行はれ[illegible]に移り一同着席ておでん其他盛澤山な御馳走に歡を盡し途中藤田台北州知事の發声で天皇陛下の萬歳を、河村本社長の發声で台北市の萬歳を何れも三唱午後一時散會した

式辭 御大典記念事業[illegible]市公會堂の新築工成り本日茲に落成式を舉行するに際り總督閣下並に軍司令官閣下を首めとし文武官民各位の御賁臨を辱うしたるは本市の洵に光榮とする所なり、抑も本市公會堂の建設は台北廳時代よりの懸案にして大正十年市協議會に於て満場一致建設希望の決議ありしも實現の運に至らず昭和三年秋 今上陛下御即位の大禮を擧げさせらるるに際し曠古の御大典を永久に記念し奉る爲本島施政の發祥地として本島統治に由緒最も深き台灣總督府旧廳舍跡に之が建設を確定し昭和六年十月三日旧廳舍取拂奉告祭を執行し越て十一月二十三日公會堂地鎮祭を嚴修し工費六十五万円を以て總督府營繕課設計の下に直に工事に着手せり、次で昭和九年一月市勢發展の將來に備ふる爲一部の規模設計を擴張し總工費九十七万円五ヶ年継續事業に變更し爾來鋭意工事を進めたり、惟ふに本公會堂の建設は市民多年の宿願にして特に御大典記念事業として慎重計畫する所あり當初其の敷地の決定と旧廳舍の處分に紆餘曲折遅延に遅延を重ねたりしも幸に總督府御當局の深甚なる御同情に依り敷地二千餘坪に亙る國庫地の無償讓渡を仰ぎたると工事擔任者の努力に併せて三十万市民の熱誠なる後援に依り二千餘名を容るる大集會場、千百餘の座席を具ふる大食堂を始め中小和洋集會室、一般食堂、娯樂室、貴賓室、休憩室等を具へ加ふるに換氣、照明、防火、給水等殆んど間然する[illegible]なき結構千有餘、現代式四層樓の建築を見るに至りたるは本市の慶福之に過ぎざると共に各界多年に亙る御配慮に對し誠に感激に勝へざる所なり、若し夫れ之れが利用效果に至りては既に台灣始政四十周年記念大博覽會の開催に際し工事中にも係らず之が第一會場に充られ各種大會に内外貴賓を招請し盛觀を極め光彩を放ちたるにより瞭かなるが如く其の利用範圍は單に本市民のみに止まらず全島に及び而も社交教化の中心機關として延ては國家的國際的行事に利用せらるるを思ひ寔に欣快の念に堪へざるなり、今や本公會堂の竣工に依り躍進大台北市の面目更に改まるのとき將來一層各方面先達の指導鞭撻を仰ぎ島都官民各位愛市の熱情に倚賴し職員一同と共に拮据經營全力を竭して其の機能の完全なる發揮を期し一般の期待に副はざらんことを期する次第なり、茲に本公會堂の使命達成に一層の御援[illegible]らんことを[illegible]以て式辭となす

昭和十一年十二月二十六日

台北市尹 石井龍猪

總務長官祝辭

台北市公會堂の新築工事成り落成式を舉行せらるるに方り[illegible]慶祝に堪へざる所なり我台北市は本島統治の中心地として諸般の文化的施設は概ね備はりたりと雖獨り公會堂の設備を缺きこれが建設は市民多年の宿題なりしが市理事者に於ても夙に其の必要を認め曩に御大典記念事業の一として之を計畫せられ昭和六年十一月工を起し結構經營[illegible]を得て茲に此の大建築を完成せられたるは寔に同慶の至りに堪へず抑々之が建設の地たるや恰も市の中央に位し本島施政の發祥地として殊に由緒深き總督府旧廳舍の敷地を選定せられ御大典記念事業たる公會堂の所在地として最も理想的なることは他に其の比例を見ず蓋し本公會堂は之を前にしては 明治天皇の鴻圖に依り初めて本島に始政式を擧げさせられたる我が歴史上最も意義ある遺蹟に地を相[illegible]更に[illegible]御大典を永遠に記念すべき新らしき殿堂たり吾人の[illegible]ものの感慨は深く思を化に致し寔に崇嚴宏壯の外觀美のみを矜とせず將來市民融和の道場として克く之を利用し永久に市勢の發展に資せられんことを期し聊か所感を述べて祝辭とす

昭和十一年十二月二十六日

台灣總督府總務長官 森岡二[illegible]

全臺東團の面々
血みどろの猛[illegible]
[illegible]大戰術

[illegible]氏
[illegible]大陸移動[illegible]
全然[illegible]

市公會堂落成式餘興の[illegible]

[illegible]化[illegible]主義

【基隆電話】[illegible]

事務員の手落ちから
[illegible]騒

【基隆電話】基隆流水バス爭議に從業員側で會社との妥協案に[illegible]全幅的解決を見るに至つて居らぬが二十五日の給料日に際し突然會社側では給料と引代へに各個人より社則に對する誓約書の提出を迫つたので一同はこの思はぬ申出に[illegible]

メガホン塔

▲殖産局庶務よ宿舍料は月給と一緒にして下さい（雅號館員）▲揚梅庄の某公學校生徒よ定めた帽章をつけませう（父兄）▲子供を教育する人は夜遅くまでマーヂャンすることは遠慮したらどうです（雨港生）▲二十日雨中を盡力下さいました公會堂の小店員さんに感謝す（迷路生）▲映畫館八時よりの割引制を待望す（多數の声）▲理髪屋は客へ手拭ぐらゐ配るべし（當然生）▲台日ハイキングコース案内の單行本は何時頃發行しますか（ハイカー）▲來年一月下旬頃發行となりませう（係）

あすの天氣

台北觀測所發表

台北地方 東の疾風曇一時雨

北部 北東の疾風曇後雨

東部 北の疾風曇一時雨

西部 北の疾風曇後雨

南部 北の疾風曇一時晴

汐（廿七日）[illegible]

釣

△基隆 暖の候な雨が降り續いて居る、港外は荒模様で此処当分らく見込なし

△淡水 [illegible]

定期空航

▲内台間定期航空二十六日便ダグラス機富士號は二十六日午前六時二十[illegible]

今晩の映画

ライゲキ [illegible]

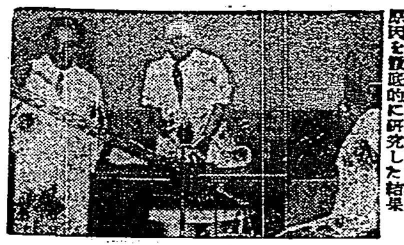
大世界館 [illegible]

世界館 [illegible]

ぜん息・神經痛や
中風・高血壓
今津博士の素晴しい研究

不治といはれた

喘息で有名な今津博士は專門の醫學博士と共にこの病氣の原因を徹底的に研究した結果[illegible]



（左端研究中の今津博士）

酒煙草[illegible]

今津研究所[illegible]臺北[illegible]一四五

臺日案内

書籍 新刊 常用語辭典 臺北市榮町壹丁目[illegible]

臺灣全誌 臺北市新起町[illegible]

内地土産 本場斗柚 椪柑 矢野商店

ポンカンと白柚

名物 芭蕉煎餅 下江商店 御成町一ノ一六

寫眞 8ミリ 小型映寫機 コダック

カメラ新古交換買入 榮町二

カメラ 高價買入 交換 臺北京町二

寫眞は澤井 京町三角

時計眼鏡 メガネ專門は和田 臺北本局前商銀通り

メガネ專門 金光堂

メガネ專門 日光堂 臺北市表町二ノ一〇

山内にメガネ

時計修繕は 盛進商行 本町

旅館 上乃湯

料理屋 宴會大勉強 魚文

正月用辨當

生そば 壽し 鳥松

履物 履物大廉賣

ラヂオ器械

金融 電話 商品券

商品券 債券 電話入

商品券 電話 債券

電話 商品券 金融

土地建物金融

小口金融

小口金融 松林

雜件 文化卓子椅子

コークスと木炭は

風味の良い 平戸の摺味噌

賣流洋服と古着

生徒募集

晝間 一月四日 夜間 毎月十日開始

活動寫眞應用設備 内容全島一

公認 東洋自動車講習所 臺北市蓬萊町參百壹番地

軍大[illegible]

運命鑑定

タンス・鏡臺・机

屏風各種大安賣

ミシン

運命判斷

樺山アパート

パーマネント

晴着は土屋衣服店

犬の訓練と分讓は

毛糸奉仕品

參拾圓應接セット

貳拾參圓服タンス

本箱茶棚外各種

會葬御禮

夫 風早正一

親戚總代

母海江田シナ儀豫て病氣入院中の處藥石效無く本日午後六時死去致候間此段謹告候也

追て告別式は明二十七日午後四時自宅に於て神式に依り執行致候

昭和十一年十二月二十五日

臺北市濱町四ノ二〇

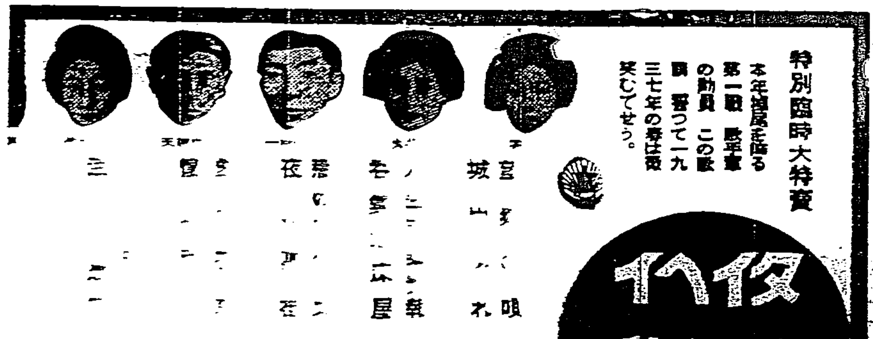
男 海江田末盛

女 中村テル

親戚總代 黒江清吉

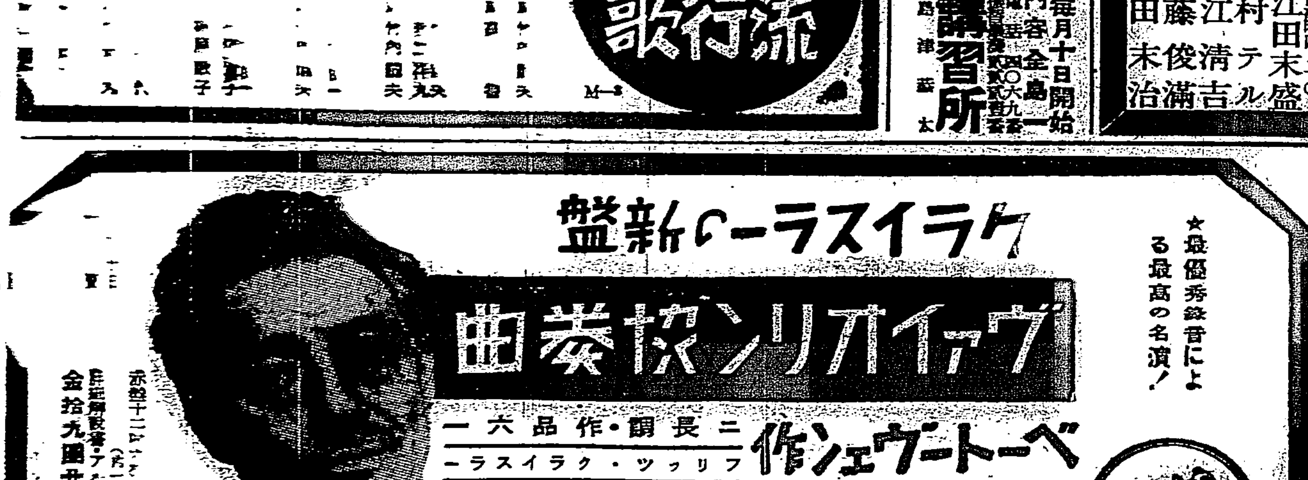
齋藤俊滿

友人總代 平田末治



特別臨時大特賣

流行歌 ハイヤ



クライスラーの新盤

ヴァイオリン協奏曲

ベートーヴェン作 二長調・作品六一

フリッツ・クライスラー

バルビロリ指揮 ロンドン・フィルハーモニー管絃樂團

JD482-7 (JAS-62)

★最優秀録音による最高の名演！

金拾九圓廿五錢

ビクターレコード

ブランスウイック吹込

ラッキー

スウィング・アルバム

會員募集

☆デューク・エリントン樂團 ★ナット・ブランドワイン樂團 ★テッディ・ウイルソン樂團 ★チック・バロック樂團 ★レッド・ノーヴォ樂團 ★ルイ・プリマ樂團 が演奏せる、ブランスウイック吹込の最高スウイング・ジャズの粋！全三枚

〆切 一月卅一日

コロムビア洋樂

キングレコード

八木節ルムバ 松村又一詞 島田磬也曲 林伊佐緒

慕はしの君 松村又一詞 赤田二郎曲 松島詩子

御殿女中（143）

邦枝完二作
神保朋世画

怪盗（一）

この頃、信州の淺間山が噴火して山麓に近在なる六村千何百かの人命を溶岩の下に埋め盡したといふ噂が以來、秋は關東一帶にかけての大凶作、冬は淺草駒形から出た火事が深川まで火先を延ばすといふ、凶事に凶事、そのままに年を係すこと一日に押し迫つた天明三年卯年師走二十九日は、前夜から降り始めた雪が小歇みなく、江戸の銀世界、夕方の雨戸を閉けた時分には、既に脛を没する程の大雪になつてゐた、その大雪の朝まだき。――

本所小梅の妙智寺裏から、ものの二町と離れてゐない道路の前の路地の中では、大雪を幸ひに仕事を休んだのであらう。[illegible]押を握りながら油を賣つてゐる二人の若い衆、顔見知りの褪つた印絆纏の手拭を左の肩へ突ッ張らせて、鼻の頭をやけに光らしたのが左官の鐵五郎。矢庭に[illegible]のあるのが[illegible]の鑑吉だつた。

「なア鐵、おれアゆうべの火事くらゐ腹に据つたこたアなかつたぜ。」

「どうしたつてんだ。」

「だつておめへ、百軒長屋が總嘗めになつちまつたつてえのに、肝腎の妙智寺が、ほんの一間ばかり柱を焦しただけで助かるなんて、お釋迦様もあんまり氣が付かれすぎやしねえか。」

「かんだと思ヤアつまらねえ。そんな惡口ア止めにしねえ。あんまり坊主に惡れえことをいふと罰があたるぜ。」

「何んの罰があたえことがあるもんか。散々二人ばかり苛めてねえで、たまにやアあの生臭坊主も、取ッちめられりやアいいんだ。うぬの寺が燒けたつて人を助けるなア佛の道ぢやアねえか。」

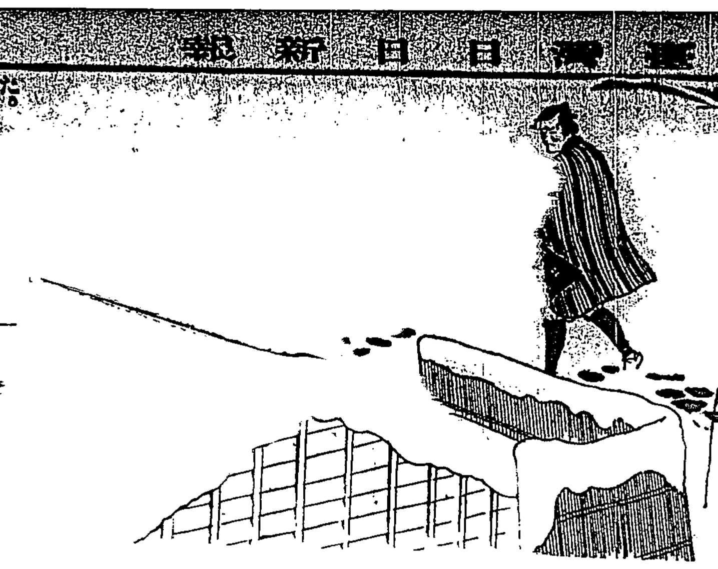
「ただ、人を助けるッて。――鐵五郎が燒けたら、どうして人が助かるんだ。」

「おめへ、そいつを知らねえのか。」

「知らねえとも。」

「知られたア用貸のおめへにや似合はねえの。ありやアおめへ寺ア取りの、とてつもねえ惡僧だぜ。」

「なに、惡僧だッて。」



「そうよ。あいつアおめへ大層な食はせもんなんだ。つひ三年前迄から諸國を渡り歩いてた坊主なんだが、どうした風の吹き廻しか妙智寺の住職に納まつたのをいいことにしやアがつて。――」

鐵五郎がから云ひかけた途端、「御休處」と紙太に書いてある表の障子がするするッと開いて、一人の男がにゆッと首を覗きこんだ。

二人は何やらぎよつとして口を緘んだ。入口に立つたのは、三十がらみの雪除合羽に草鞋がけ、眼の下の三日月形の疵も一際ありげな旅裝の男だが、既に長脇差の見えないのは、流石のやくざでもあらうか。といつて商吏の野暮でもない身のこなしが、這入るでもなく這入らないでもない落着かない視線をこつちへ投げてゐた。

「お這入るんなら這入つて、そこを閉めてくんねえ。雪が[illegible]んで寒くつていけねえ[illegible]」

鐵五郎は、いらだたしげに[illegible]はせたが、旅裝の男は逆らひもせずに、ぺこりと素直に頭を下げた。

「へえ、どうも濟みません。」

小器用にすッと障子を閉めると、靜かに二人の傍へ腰をおろし、さてしやがれた聲で婆さんを呼んだ。

「お婆さん、すまねえが[illegible]足くんねえ」

「はい、かしこまりました」

「それから雪で冷えたせいか、下つ腹が痛んでいけねえから、面倒でも熱燗に一本つけてえな。」

「はい、よろしうございます」

そこで男はもう一度二人に輕い會釋をすると、婆さんが[illegible]來た草鞋を履替へ始めた。

公開欄

▲本欄は讀者の自由論壇、中傷は不可▲行數は十五字六十行以內▲匿名可住所氏名は明記

武道家に望む

松川生

◇最近台灣武道界も躍進の途にあつた。それは二十一日の閣議に於て昭和十二年度の台灣總督府豫算案が正式決定と同時に總督府新規事業教育費の内中等諸學校に武道及び實業科教練配置に要する經費四萬四千五百二十圓なるものが發表され、近く台北州下某中等學校に配置の三武道教師の外全島的に幾名かの教練が配屬されるからである。

◇從つて先頃本欄で述べ[illegible]一等學校[illegible]題を中心[illegible]一般の少年及び警察官[illegible]

期待されるに明かな事[illegible]この時に於て武道家はそれ自身反省修養を勵み、一般國民の模範となる努力せねばならぬと信ずるのである。即ち昔日の如く安閑として武技を錬るのみならず、宜しく日本武道の名にかけて先人の書冊を讀破し、義理を究め、生活を正し、人間としての品位をたかめ、各自の持場から武士道的國民教育に努勵され度いのである。

明治天皇の御製に

しきしまの大和心[illegible]

[illegible]

（投書）

美男の嫁探し

全國お孃さん方への大ニュースがあるといふのは映畫界切つての美男片岡千惠藏が最近急に嫁探しをおつぱじめたといふのだ。千惠藏はもう直ぐ明けて三十五歳となるが、彼氏近頃凝り出した易學で云ふと、一生を通して最も結婚によい年廻りだと判つて急にお嫁さんが欲しくなり、人の顔さへ見れば「いいお嫁さんはゐないかい」と頼み廻つてゐるのだ。この話、富士新年號の「映畫界らば話」に出てゐる

雑誌紹介

▲新評論（創刊號）支那に於ける國際關係の新局面（尾崎秀實）稅制改革と戰時的財政計畫（室人虎太郎）日獨防共協定と國際情勢（大塚虎雄）文化の發展（淺野晃）その他（定價三十錢、東京市麴町區內幸町一ノ六富國ビル其社）

▲ホームライン（冬季增刊號）大衆讀物特號として、七番目の愛人（石川達三）時雨の羅針（淺井花子）再春（鈴木彥次郎）訪問宿對談（早川桂次郎）異人街娘刺青師（生方敏郎）等を收め、他に淺草晩艶五人女、映畫つれづれ記、トーキーの俳優、喫茶等を滿載（定價十五錢、東京市日本橋區本町一丁目其社）

▲乳牛タイムス（十二月號）理化學的並に生物學的に見たるスタッサンゼーションに就て（松原勝治）乳中に多發する腎臓炎に就て（工藤重佐）その他（定價五十一錢、東京市世田ヶ谷區世田ヶ谷一ノ九六九其社）

▲糖業（十二月號）台灣糖業の躍進を期せよ（宮川次郎）甘蔗葉枯病菌の生理的性質に關する研究（桐生知次郎、磯壽亮三）甘蔗及び其の生產物の加里簡易定量法に就て（鈴木幸三、見城守衛）その他定價四十錢、台北市大正町二ノ八台灣糖業研究會）

▲つはもの（第五百七十三號）恐るべき赤禍の防壁となる日、獨協定の意義その他（定價四錢、東京市麴町區九段一ノ五軍人會館出版部內つはもの發行所）

▲講演の友（第百十八號）維新時代公爵界の活動（藤井甚太郎）西鄉南洲先生を懷ふ（山本英輔、東鄉吉太郎）等（定價十錢、東京市芝區新櫻田町一五其社）

▲村を護れ（十二月號）農村苦惱の癌である農家負債の大英斷（小原稔生）その他（定價五錢、東京市淀橋區柏木[illegible]振興會）

▲農業と經濟（十二月號）昭和十一年の農村問題を回顧する（川村和嘉治）朝鮮の小作問題（仲護二）國營經濟から觀た乳價に就て（長谷部正直）台灣農業に關する考察（富永健一）その他（定價四十錢、東京市赤坂區一ツ木町三二西ケ原刊會內其社）

中將湯

CHUJOTO

血色が良くなる

[illegible]に新鮮な血は養は[illegible]

[illegible]麗容に輝[illegible]

腰足冷え　下腹痛　月經不順　頭痛眩暈　神經衰弱、ヒステリー　血の道　子宮病　[illegible]に　肩凝、息切　[illegible]氣　[illegible]産前産後

幼兒の熱に

この藥は强烈に[illegible]

コドモのオイン

かぜねつ

主効

丹平商會　東京・大阪

女性ホルモン

[illegible]なる卵胞[illegible]

其機能を活潑

せる諸臓器C

[illegible]を增進せ[illegible]

販賣元　武田長兵衛商店

販賣元　小西新兵衛商店

發賣元　帝國臓器製藥研究所

36―1928（O）

世界的優良粉乳

森永ドライミルク

福運券付　大特賣

福運券

からくじなし
罐の中に洩れなく現金引換券あり
五圓券・二圓券
一圓券以下十萬枚

森永製品台灣販賣會社

●午後三時の倦怠……ノーシン活用の時●

ひふ病　全治水

●たむし
●ぜにたむし
●いんきんたむし
●はたけ
●毒虫の害
其他一般ひふ病の專門藥

全國到る處藥店にあり

總本舗　東京市麴町區九段下大通　合資會社尾澤商店

日光印ペン

全國文具店にあり

東洋精綢會社　東京市小石川區丸山町一

理學博士藥學士 小平勳氏監督製
内容を明記せるミツワ家庭藥三十二方の一

ミツワ解熱錠

作用[illegible]

効能
感冒、レウマチス　神經痛等の解熱

定價一瓶　百錠入[illegible]十錢

◎ミツワ石鹼本舗
東京・兩國　丸見屋商店・藥品部

E.79

蔣氏縱一時引責辭職
環境不得不求再出
究其生還國府益爲安定

南京二十五日發。或料蔣介石氏。惹起此回事件。當負責任。一時辭去一切官職。外從一時退隱。而觀國民政府現狀。依然蔣氏爲其中心。內治外交。仍如從來。既定方針。略已明白。蓋以蔣氏之實力。維持今後國府部內之統[illegible]蔣氏一時表面雖退[illegible]。國府部內雖改造。然四圍情勢。必要求其再出[illegible]時期。再歸中央。至少復其軍事委員長之地位。可謂既定事實。[illegible]國府之將來。益爲安定云。

蔣氏且駐洛辭職謹愼
汪何聯立內閣出現歟
外交政策不變略定

南京二十五日發。蔣介石氏。既到洛陽。似暫不歸南京。仍留之。不管西安脫出後。及妥協條件如何。此回惹此非常事件。致累國府國民殊甚。且負責任前軍事委員長。行政院長等。各職全部辭任。表其謹愼之意。此時國府慰留與否未定。其後政局擔當者。汪兆銘。何應欽兩氏。建立政府之事。最爲有力。國民政府。或大改造。然改造內閣之外交政策等。不大改變。略已確定云。

個々喜形於色。並燃放鞭炮數十萬發。一時於炮聲熱烈中。齊呼中華民國萬歲。蔣委員長萬歲。又日[illegible]

張學良主張如承認
華北情勢有大變遷
冀察方面注視其推移

北平二十五日發。蔣氏一行安抵洛陽之事既放送。冀察方面。果用何條件下解禁耶。又張學良主張蔣氏承認又何若耶。如或承認。華北情勢。必至根本的不免一大動搖。因注視其事態之推移云。

爲國論統一計
或開中央全體會議
或開全國的會議

上海二十五日電。此回張學良兵變。監禁蔣介石氏之舉事。皆所反對。然其主張。非常時國策之斷行。亦多贊成。宋子文氏。亦其一人。蔣氏今後進退深要注意。結局中央爲此問題解決計。或開中央全體會議。或網羅各方面實力之人。開全國的會議。以謀國論統一策云。

蔣介石氏脫險
臺灣華僑聞訊慶祝
劍潭觀音示籤果驗

自張學良在西安叛變以來。電訊屢報。以蔣氏生死未卜。消息紛紜。莫衷一是。據二十五晚臺灣中華總會館接到南京確實電訊。謂蔣院長於二十五日下午五時半。偕其夫人宋美齡女士顧問杜氏等。出險離西安到洛陽云。該會得訊。莫不雀躍。即時於門首標貼告白。市內華僑。不期而集者百餘人。爭相問訊。

前變事一起。會館即於古曆十一月朔日。遣職員到劍潭寺。請告佛祖。以卜休咎。得左記籤。[illegible]有應驗。探錄如左。

君當何須問[illegible]跡
心中皆有[illegible]
月中旬。凶事脫[illegible]

(12)
サテハ
テガマハツタカ
ザンネン
ムネン
ニガシテ
シマツタ

蔣氏一行當還南京
深謝本邦深厚同情
陳次長通知須磨總領事

東京二十六日電。蔣介石氏[illegible]領事。致外務省公電如左。

第一報 二十五。接國民政府[illegible]部[illegible]情報[illegible]介石氏。同日午後四時[illegible]

第二報 陳介[illegible]交部次長[illegible]蔣介石。宋美齡[illegible]二十六日中。合到南京[illegible]國民政府。經陳次長。傳[illegible]深甚同情。不勝感激之至云。

祝生還中之南京路
急進分子結黨排日
工部局警察檢束數名

上海二十六日電。[illegible]聖誕祭。及蔣介石氏[illegible]二十五夜。雜沓之際。即午後[illegible]時頃。[illegible]進分子。現於南京路。結黨抗[illegible]。而[illegible]聲。俄然變爲不穩。示威運動。[illegible]官動[illegible]混雜。

慶賀蔣介石氏安歸
外務省意向表明

東京二十六日電。外務省[illegible]接蔣介石氏[illegible]洛陽[illegible]中旨。不[illegible]言如左。

蔣氏解禁[illegible]之結果。不問蔣氏下野與否。從來獨裁地位。不[illegible]顚覆。總之。此回生還。[illegible]收拾。國府內部各派勢力所動。必至複雜。[illegible]歐米派親我派之[illegible]動。[illegible]露骨。抗日人民戰線之正體。我國所要注視[illegible]我國對華關係之根本方針。況得[illegible]觀的態度。[illegible]協議云。

國民憤慨張學良
多撒傳單怒呼銃殺

上海二十六日電。蔣介石氏生還之報一傳。南京[illegible]勿論。各地徹夜。如祭典之騷然。一面民衆對[illegible]非難之聲。甚於沸點。[illegible]多數傳單云。

救蔣氏成功之宋氏
本日且歸南京報告

南京二十五日電。宋子文氏。救出蔣介石氏既[illegible]將其救出經過。及其條件。報告中央。訂二十[illegible]由洛陽歸南京。國民政府[illegible]會議今後對策云。

蔣氏救出約何條件
日華邦交關係重大
我在外外務當局嚴戒

上海二十五日電。蔣介石氏。[illegible]妥協條件救出[illegible]明。將來之日華國交。關係重大。我在外務[illegible]一面監視蔣氏張學良之行動。其所伴[illegible]面陸海軍當局。亦非常緊張。一面蒐集各[illegible]

張學良行動嚴祕
且下野外遊決定的
中央通信否定其到洛否

上海二十五日電。或報二十五日午後一時[illegible]氏同行到洛陽[illegible]通信[illegible]或[illegible]到洛[illegible]又[illegible]一月[illegible]

[illegible]南州幹線道路
[illegible]三[illegible]施以高級鋪裝
豫算或將多少增加

[illegible]州[illegible]新[illegible]將對州下[illegible]幹線道路[illegible]以高級鋪裝[illegible]總工費二百六十[illegible]萬圓[illegible]三期繼續事業。初年度按投六十萬圓。對自臺南[illegible]間、及臺南佳里[illegible]間。漸次鋪裝。而當初豫算[illegible]二百六十[illegible]萬圓[illegible]豫算多少增加。期限亦將[illegible]經於二十六[illegible]在州會議[illegible]

臺銀發行權廢止
明年度作成具體案
馬場藏相方針內定

[illegible]特電。[illegible]廢止。與日銀發行[illegible]目下經爲準備的調查。次之內定該發行權[illegible]

大正天皇祭
舉遙拜式

▲臺南 臺南市大正天皇祭官民合同遙拜式。去二十五日午前八時。在臺南神社外苑。嚴肅執行。參列者爲川村知事。及古澤市尹。高橋第二聯隊長。各官衙長。警察官。各學校生徒。軍隊代表。參拜及其他一般市民等。計二[illegible]餘名。一同整列於祭壇前。修祓後。山口宮司奏上祝詞。市民代表古澤市尹。及參列者代表川村知事。[illegible]於是一同遙拜。至[illegible]分。成解散。

▲臺中 臺中市大正天皇祭。去二十五日午前[illegible]時[illegible]

臺北市公會堂落成式
總督軍司令官官民濟濟列[illegible]
極美輪美奐之偉觀

[illegible]

本日蒞臺
[illegible]大野球選手

本社招聘來臺之[illegible]大學野球部選手一行。[illegible]主將以下二十[illegible]名。二十六日由大和丸蒞臺。一行受伊藤[illegible]員嚮導。轉乘汽車到臺北驛構內。有河村本社長及本社員。大會委員。[illegible]校友會。野球關係者致出迎。一行下車[illegible]自動車赴臺灣神社參拜後。歷訪總督[illegible]本社敘禮。然[illegible]北花家旅館云。

新高北山
樹誘導標
並開鑿山路

新高山爲中心。四圍有北山。東山。南山等諸靈峰。巍峨相對。而玉山[illegible]亦雖聳[illegible]以新高北山[illegible]登眺望[illegible]

本社慰問隊
訪十九處

既報本社歲末慰問隊。第二日之二十五日午後一時與午前中同樣。滿載慰問品發本社。冒雨到錦倉保育園臺灣支部。對園兒百四十名。頒與慰問袋。次到仁濟院。愛々寮。收容[illegible]者。精神病者。後[illegible]皆大感謝。[illegible]抵失業救濟之[illegible]贈呈慰問品。續訪[illegible]養老園。老年孤獨者。頒與慰問袋。[illegible]託小林保姆頒與後。一行望松山而發。抵療養[illegible]聽[illegible]院長說明後。對諸肺病之人。贈呈慰問品。及訪養神院。[illegible]其內容設備甚周至。[illegible]精神病者四十四名。[illegible]事務長。[illegible]

水稻競作
褒賞授與式
曾文苗代品評

嘉南大圳組合曾文郡部實行小組合聯合會。前者爲獎勵農事。倡開共同苗代品評會。及蓬萊種[illegible]水稻[illegible]茲定二十六朝九時。[illegible]日本部理事臨席。在麻豆公會堂。舉行褒賞授與式云。

員林郡教委大會、
及諸表彰

員林郡。訂二十七日午前[illegible]集郡下各街庄長[illegible]分教場主任。[illegible]教化[illegible]擔當者。[illegible]郡內教化委員[illegible]一百[illegible]在員林公學校[illegible]開郡教化委員大會。[illegible]

又當日▲諮問事項。爲一、部落振興會之國民精神涵養上實施最有效果之事項何如（答申者田中庄。坡心庄。永靖庄）二、部落振興會所實施中之國語部落實現方策何如（答申者員林街。大林庄。溪湖庄）三、對婦人教化特勉勵得效果事項何如（答申者社頭庄埔鹽庄二水庄）▲協議事項爲一、教化日實施勵行。二、部落振興會[illegible]三、神棚奉齋。四、[illegible]五、初穗[illegible]

▲[illegible]一、紀元二千六百[illegible]記念事業二、皇太神宮參拜團組織。三、祝祭日部落振興會行事。四、部落美化。五、[illegible]

臺灣電化會社
職工罷工

基隆市內木山臺灣電化會社。對全職工不給與年末賞金。約束給與年末若干。然至今尚未給與。故職工不滿。種々協議。遂二十五日夜。一齊罷[illegible]發指令于工[illegible]。一面[illegible]極樂觀[illegible]係。現警戒中。

看賣未消毒蔬菜
決定拘留或科料
希主婦注意有無消毒

本年[illegible]頗見猖獗。衛生當局。苦心防遏。如郡部發生該病患者甚多。故對都會地近郊生產之蔬菜須要注意。前對臺北基隆兩市。實施蔬菜消毒。然菜販等。不肯守[illegible]。雖經[illegible]防[illegible]亦無效果。[illegible]二十五日。以臺北州令公布取締規則。對售未消毒之蔬菜。或將消毒完了之蔬菜[illegible]浸于水。或持[illegible]一般[illegible]後菜販。須要注意。不可違反。又[illegible]若欲購買蔬菜[illegible]市役所發行之消毒證[illegible]該證[illegible]

森岡長官
廿五日離京

東京二十五日本社特電。報稱森岡長官。照豫定于二十五日啓程歸任。帶同三宅屬。于午前九時半發東京驛。時田嶺山、今川兩局長及在京督府員。[illegible]塚前長官。後宮[illegible]高田[illegible]理事[illegible]其他[illegible]

[illegible]赴鄉里福岡縣八幡。二十七日由門司。隨行技官歸任。又交本[illegible]事課長與須田課長。同時出發西下。于二十六日。自福岡與伊藤遞信部庶務課長。同時乘飛行機歸任。又土井技師。擬于二十六日出一歸任。嶺田局長于三十日出發。而在船中迎[illegible]

臺中明治小學
行啓記念碑

臺中市明治小學校。明年爲[illegible]大正十二年四月十九日。皇太子殿下[illegible]該校。[illegible]番爲畢業記念事業。將建行啓記念碑。[illegible]諸保護者等。聞此計畫。亦無不贊同。爰於二十六日午前十時。在建立現場。即該校校庭正面。執行地鎮祭。按至來春卒業式日。得舉除幕式云。

嘉義市協議
明年豫算

嘉義市役所。去二十五日午前十時五分起。在[illegible]會議室。由伊藤市尹。及各課長係長等。共二十[illegible]名出席。就明年度豫算[illegible]後三時[illegible]

[illegible]空專用無線局
明年裝置優秀機
與臺北飛行場[illegible]

[illegible]

道路擴[illegible]

[illegible]

臺北放送局
島人放送[illegible]

[illegible]

大溪街協議會員中林二郎氏外四名。由鍾司法主任查究中。僅關于賭錢處理不注意。有抵觸火藥取締規則。其餘無何等犯罪。至二十五日下午五時許。全部釋放云。

轉轍機故障
顚落溝底
乘客十名負傷

去二十四日午後六時半許。虎尾街林子人蔡山。年二十五。運轉南興自動車商會之乘合車。將赴大埤。駛至斗六郡斗南庄舊社時。轉轍機故障。遂顚落丈餘深之水溝。乘客中十名負[illegible]就中二名危篤云。

不良少年
竊郵便貯金簿
移送檢察局

羅東郡四結。臺灣興業會社職工松本信一之家。日前盜入其家。取去多額之郵便貯金簿。及印章。而羅東郡警察課櫻井及張刑事。接此報。即到現場調查後。在二結郵便局。嚴重監視中。後見一人。持前記之貯金簿。欲領取現金。押歸羅東郡警察課。由安部刑事主任。嚴重查究結果。判明其人。乃住所不定。自稱澎湖島縣人。正藤勇一。年十六。自本年四月渡臺以來。徘徊于臺北。基隆。宜蘭。羅東及蘇澳各處。餘罪皆竊取女給服裝。及化粧品現金等。[illegible]四百餘圓。去二十四日。添附一件書類。移交宜蘭檢察局究辦。

新設港灣館
慰安船員

社團法人臺灣法務協會。[illegible]對船員之扶掖施設。種種努力。今回決定在基隆港。設近港灣館。近將興工改修。顧該館之設置。乃港灣都市所不可缺者。若完成後。足慰安船員。又船員之養成講習事業。自本年八月。常置講師。次第施行。而督府當局。爲獎勵斯界起見。今回發付補助金。爲是同協會。將來[illegible]事業發展。[illegible]持成協會[illegible]趣旨云。

臺中
一業總會

[illegible]

行事豫定

臺中市于年末年始行事。去二十五日午前八時。在臺中神社。參行大正天皇祭遙拜。二十七日午後二時。於水源地。臺北商對全臺中野球比賽。二十八日臺中神社。舉月次祭。同日午前十時。在州正廳。舉封印式。三十一日臺中神社舉大祓式。一月一日午前五時。歲旦祭同九時州廳舉新年式。十時於公會堂。開新年祝賀會。三日午前八時臺中神社元始祭。四日午前九時州正廳開印式。八日午前九時半。於州廳前道場。陸軍分列式。

鹿港

魚子奇貴

本年因烏魚少獲。市場配到魚子。比安年[illegible]四分之一。故價格奇昂。每斤兌價四圓五六十錢。爲近年間。稀有高價。

事務監查

彰化郡街[illegible]庄主任外四名。去二十三日。連袂到鹿港街役場。在會議室。監查一切事務。二十五日傍晚。事畢歸去。

犯罪搜查

鹿港分室。去二十三日午後八時起。由古家主任指揮。分遣[illegible]察官。對管內各處。行嚴密非常搜查。結局獲得犯人不少。俱行處罰。然後放歸。

會事

▲嘉義署警察職員。本年度武術終納式。二十四日午後一時。舉於武德殿。柔劍道對立比試。至四時終結。柔道特等宮澤。一等張登。二等洪茂林。三等熊谷。四等町田。五等伊牟田等六氏。劍道特等飯島。一等小林。二等有岡。三等奥村。四等三浦。五等中山諸氏。以上各由伊東署長。授與賞品云。

▲嘉義郡警察職員射擊會。於二十四日午前七時。在嘉義市山子頂射擊場開射。至午後一時結完。其成績特選一等中村巡査。二等牛島警部。三等吉藤。四等木原。五等守谷各巡查。來賓一等鈴木。二等廣川。三等阿部。四等本田。五等何士有諸氏云。

商況（廿六日）

米況

正米市況前場

▲二期蓬萊米 當限 中限 先限

[illegible]

大阪期米前場

[illegible]

臺灣日日新報

本日夕刊共十六頁

發行兼編輯人 佐々木[illegible]
發行所 臺灣日日新報社

臺灣日日新報社編輯局編纂
改正臺北市全圖
市區計劃街路及び公園（十一年版）
發行所 臺灣日日新報社商事課

躍たり！創刊十五周年記念

文藝春秋

張學良の叛亂と南京政府

正に成らんとした支那統一の偉業は學良の反亂に瓦解しつゝ、四百餘州は再び殺戮の屠場と化さんとしてゐる。見よ！混亂の支那は何處へ行く？

山上正義

蔣介石を殺した？綏遠問題

吉岡文六

外務省無能論

池崎忠孝

世界戰爭はもう始ってゐる

武藤貞一

寺内陸相に呈する書

安藤正純

十五周年に際して　菊池寛

わが十五年前
- 新聞人第一歩　正力松太郎
- 放浪二十代　横山エンタツ
- 震災と花嫁　小林一三

愛讀の思ひ出
- 一等當選　[illegible]
- 二等當選　羽木わか
- 三等當選　山本五郎

文藝春秋の歌　佐藤春夫

國家雪　金子元臣　大原重明　佐佐木信綱　岡麓

牛　長谷川如是閑

憲政の岐路に立ちて　富田幸次郎
日獨圍碁協定　鳩山一郎
戰爭とラヂオ　成澤玲川
外人の茶道禮讃　藤原銀次郎

軍部と政黨　城南隱士
コミンテルン再檢討　茂森唯士
庶政一新三十億　蜷川虎三

スキー隨筆
- ボブスレーの思ひ出　二荒芳德
- とっておきの話　[illegible]
- スキーツアーの歡び　今井美子
- スキーに感あり　小島三郎

スキー地案内
スキーの理論　[illegible]

★日本の評判
★人民の頁
★世界の顏
★執筆回數番附
人物紙芝居

京のおもやま座談會

京の人々が語る新春[illegible]讀物

小川琢治　上村松園　川田順　菊池契月　新村出
瀧川幸辰　堂本印象　成瀨無極　濱田青陵　[illegible]

伊太利の素描　田中耕太郎
獨逸主義の勝利　木下杢太郎（獨佛兩文化の宿命的抗爭！）
議會と國民生活　山川均（林內閣に依って完全に忘れられた國民生活の安定！）

特輯隨筆
ラヂオ月評
尾去澤踏査　[illegible]
陸海軍異動　[illegible]

◆見よ堂々たるこの顏ぶれ！

小室翠雲　井上哲次郎　德川義親　中村清二　結城素明　藤井乙男　副島義一　桑木嚴翼　川端龍子　笠間杲雄　古川晴男　山口蓬春　稻田昌植　中澤弘光　岡本綺堂　織田萬

鳩（動物隨筆）……兼常清佐
犬（動物隨筆）……荒畑寒村
三筋町界隈　齋藤茂吉
高野長英遺聞　入澤達吉
土器と指跡　永井潛
芭蕉と壽貞　穎原退藏

獨裁者の印象
ムッソリーニとヒットラー　副島道正
スターリンの橫顏　布施勝治
山陰溫泉案內

作家ばかりの座談會

出席者　菊池寛　佐藤春夫　橫光利一　久米正雄　小島政二郎　佐佐木茂索　德田秋聲　吉川英治

歌壇太平記　及川昇
角界新人國記　鈴木彦次郎

あの女この女
- 女の種々相　長田幹彦
- 領事館の女　石黑敬七
- 艶ばなし　平山蘆江

非常時局一年を住みて

D・コーン（一英人の手記）

新年特別號

日獨防共協定と日本の將來　座談會

西も東も世界は赤化の脅威に惑はされ、生じた疑心暗鬼が爭鬪の危機を迫る。日獨協定の意義を檢討し、本協定の將來を言ふ。

出席者　鹿島守之助　河野密　米田實　山浦貫一　神川彦松　馬場恒吾　美濃部亮吉

男は女に苦勞する　竹內逸

芥川賞（二）大力作
- 生きる人　小田嶽夫
- ピンニラ物語　鶴田知也

椿姫をめぐる（實錄）　獅子文六
乘合自動車の客（探偵小說）　[illegible]
冬（小說）　堀辰雄
心臟と肥滿（小說）　[illegible]

話の屑籠　[illegible]
人間菊池寛　阿部[illegible]
九迷亭自傳　久米正雄

新年號

俳句研究

特價五十錢　送料三錢

歷代俳人評論特輯

新年號

短歌研究

特輯 和歌史の研究

久松潛一　石山徹郎　武田祐吉　志田延義　佐佐木信綱　野間光辰　藤田德太郎　折口信夫

萬葉集卷二の綜合研究

近什四十篇

探險英雄傳

戸坂潤譯述　四六判函入　定價一圓七十錢　送料十二錢

我々の未來を擔ふ子供達の愛するものは冒險と科學に基いた空想ではあるまいか。冒險的野心のロマンスと冷靜な科學的觀察との不思議な結びつきを把へたこの物語は、日本の少年少女諸君と父親や母親達に眞の科學的精神の喜ばしさを傳へるために生れた。

內容總目次

▽ロールド・アムンゼンと北西航路　▽リッチモンド・ブラウン氏とインディアン　▽ジャン・シャルコと「ワイ・ノット？」號　▽空の騎士――アラン・コバム卿　▽P・T・イーサートン中佐とアジア橫斷旅行　▽E・R・G・R・エヴァンス大佐の南極探險　▽フォセット中佐の南アメリカ探險　▽砂漠の奧地を探るロジタ・フォーブス夫人　▽ガウエン船長とスピージャックス號　▽ラブラドルのグレンフェル博士　▽深海の怪物と鬪ふミッチェル・ヘッヂス氏　▽チエアリイ・カートンとアフリカ探險　▽アラビアの王ローレンス　▽オーストラリアの牛番とジャック・マックレーレン氏　▽ロヂア・ポコックの騎馬旅行　▽ステファンソン全裸のエスキモーを發見す　▽オーストラリア大陸を橫斷したマイケル・テリ氏　▽フォード自動車でケープタウン・カイロ間自動車旅行

あど・ばるうん

十一谷義三郎著　四六判　定價一圓五十錢　送料十二錢

特異とはまさに、十一谷義三郎の文學の世界を云ふのだらうか。特異な素材の中に、特異に身を構へ、一字一句銳い神經の通った特異な文章。――しかし彼の特異さが眞物の特異さであるが故に、一般を、平凡を、從って人間の眞實を見出す。われらは彼の文學の中に、改造に載った「あど・ばるうん」をはじめ、「おなつ雨」「紅雀」「ゆとぴあ國見記」「人間なれば」「笑へる女」「花より外に」等、十一谷氏の近什九篇を網羅して一冊とした。ことに、「花より外に」が、東西兩朝日新聞の夕刊に中篇小說として連載されたことは讀者の記憶に新たなところだ。

神樂坂

矢田津世子著　四六判　定價一圓八十錢　送料十二錢

手法の手堅さと巧緻、觀察の精緻と深さ、常に獨自の境地を守って一作は一作毎に精進の跡を示して來た著者が定評ある會心の力作九篇を收めて初めて世に問ふ珠玉集！！殊に現代女流文學の第一線を行くものとして本書は其の清新に於て、堅實味に於て最近文壇の異色たるを失はない。今日の女流文學を語る時、明日の女流文學に待望する時、本書は最も問題となるべき多くの力作を提供してゐる！！新春文壇の收穫！！

目次　父・妻・神樂坂・旅役者の妻より・秋扇・明村夫人の母・女心拾遺・やどかり

深海魚

石川達三著　四六判上製　定價一圓六十錢　送料十二錢

新人の眞價が兎角論議の種となってゐる時、第一回芥川賞を獲得して華々しく登場した石川達三その後の活動は如何であったか。彼自ら一作は一作を追って飛躍と彫身の精進であったと、が、自意識の飽和と分裂に於て全く自己の動向を喪ひつゝ新人群の中にあって、獨り自らの世界を堅持しつゝ、常に文學の大道に一閃の光を放つことを忘れなかった彼が精進の跡に親しく接することは、最早や我々の義務でなくてはならない。

深海魚目次　[illegible]

支那經濟年報

東京商工會議所編　昭和十二年版
―北支那特輯―

[illegible]

內容目次
- 第一編　政治[illegible]
- 第二編　農村問題
- 第三編　商工業の[illegible]
- 第四編　幣制改革後の金融
- 第五編　財政[illegible]
- 第六編　外國貿易及[illegible]
- 第七編　交通の發達
- 第八編　北支內蒙問題
- 第十編　發展と綏東事件
- 第十一編　北支問題の重[illegible]　最近の經濟[illegible]

改造社發行　東京市芝區新橋七丁目　振替東京八四〇二番

支那

日の出　新年號　增版の盛況！

評判の三大附錄
- 第一附錄　世界地圖
- 第二附錄　映畫寫眞帖
- 第三附錄　お龍妖艷記

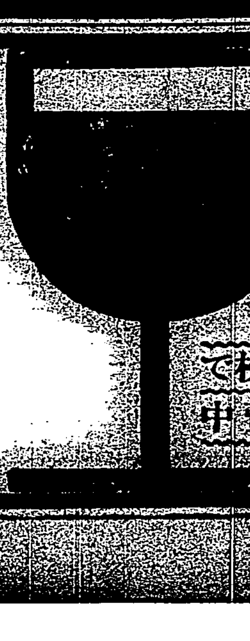
附錄と四冊で特價五十錢

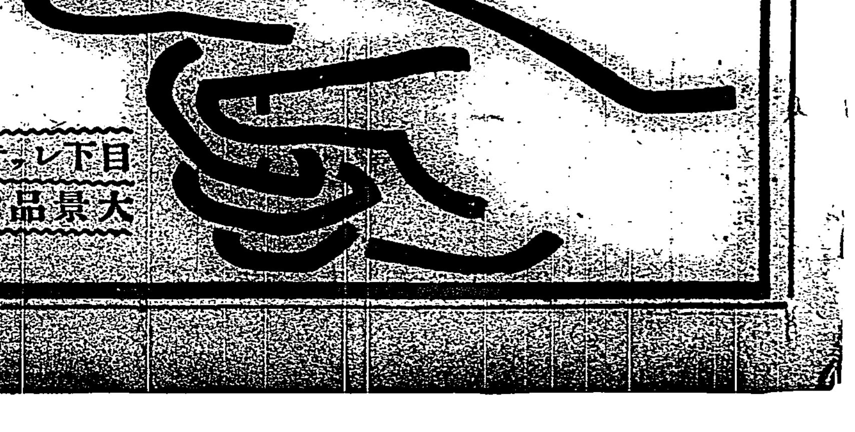
東京 新潮社

健康增進の此一杯！

蜂ブドー酒

美味滋養・強壯飲料





目下レッテル二枚で大景品附特賣中

お風邪の豫防に！

冷え易い方は外出前やお寢み前に召上れ！それは適度に含まれた酒精分が血液の循環を良くして全身を溫め冷え込みを防ぎ安眠を齎らします　なほ豐富に含む諸種の榮養素即ち葡萄糖・果糖・蛋白分等の優れた動きに由って、榮養は良くなり抵抗力を增して虛弱の方も元氣健康になるばかりでなく、朝夕常用すれば壯者は一層健康を護る事が出來ます

轉換期に立つ第七十議會
政黨果して更生し得るや否

今度の第七十議會は實に多種多様の意義に於て注目される。先づ二・二六事件後の異常なる政局… [illegible]

三

現下の時局に於て政黨に對して望まれるものは國家有用の行き方を是正し國民の本義に終始すべき事である。之は事新しく申すまでもない事であるが實際に於てその必要を痛感する。國民は政策の空念佛に過ぎない政黨觀に最早や耳を藉さぬ。議會に於て保障されたる言論の自由を活かして以て國政に參與する事を望むのである。… [illegible] 民政兩黨は外交問題に就いて强硬なる攻撃に終始するのが政黨の能ではない筈だ。例へば今度政友、… [illegible] 對支外交の如き支那の國情もさる事ながら國民は全く唖然たらざるを得ない。けれども議會に於ける言論の放任は積極的な建設方策に寄與するものでなければならぬのである。

四

… [illegible] ファッショ風潮の排撃に就いても同様である。議政壇上に於て大言壯語するのみが能ではなく、時に… [illegible] 如き言動は沙汰の限りである。當面の問題として豫算案の審査に於て政黨の動向が最も注目される… [illegible] 十二年度豫算に於ける問題は國防費が總額の… [illegible] を占め、一般行政費は… [illegible] 國民生活の安定に… [illegible]

… [illegible] の如く休會明… [illegible] 政府は今議會に提出… [illegible]

五

… [illegible] なる該行豫算であつても… [illegible] 國民生活を… [illegible] である。之に對して政黨は如何なる檢討の矢を放つか。

… [illegible] 國民を樂觀せしめるものではない… [illegible] を加へて三全といふ政友、民政の… [illegible] 結局は葬りにするつ… [illegible] を要するに第七十議會の任務… [illegible]

國府の結束を强化
反蔣派は大打撃
學良千慮の一失

支那が今事變で漸々近代國家としての組織… [illegible] 力とを强化しつゝありとの自信を… [illegible] 事實で蔣氏を倒せば國民政府… [illegible] 亂に陥ると看做した張學良… [illegible] 關する完全な認識不足に基… [illegible] ゐる、今次事件で從來反蔣勢力の… [illegible] 東北軍閥は全く解消の運命… [illegible] 反蔣勢力は重大打撃を… [illegible] 益々强化されるもの… [illegible]

蔣介石氏 生還の結果

【南京二十六日發同盟】蔣… [illegible] この早かつた原因として一… [illegible]

一、蔣氏の偉大な人格

二、與論の一致結束

三、中央の斷乎たる… [illegible]

四、國家組織の整備

等が擧げられてゐるが蔣氏個人の… [illegible] ては國民政府並に國民が案外に冷靜であつた事實は支那側自身も寧ろ意外としてゐる… [illegible]

容共抗日策を採らば
到底默視し難い
陸軍が重大意思表示

【東京二十六日發】蔣介石氏の南京生還に關して陸軍では二十六日次の如く蔣氏釋放に至る經緯について重大なる關心を有する旨を表明した

一、蔣氏の生還は個人の為に喜ぶべきことであるが支那民衆が之を全面的に喜ぶべきかどうかは一に妥協條件の如何にかかつてゐる、若しそれが傳へられる如き容共抗日の政策を採るといふことなら民衆は再び塗炭の苦しみに陥るものと見なければならぬ

一、容共政策が如何に哀しむべき災禍を人民大衆の上に齎すかは今次の事件に徴しても明瞭であり國民政府の從來の政策中に斯る意見が多分に包藏されてゐたことは爭はれぬ事實で國民政府はこの際その政策態度に… [illegible] 是正を為す要があらう

一、陸軍は今後の國民政府の動向を決するものとして蔣氏の釋放に絡まる妥協條件の内容に重大關心を拂ひ國民政府が容共抗日政策を採るが如き場合は到底默視し難い所でこの點に重大關心を持つてゐることを表明するものである

蔣氏きのふ歸京
熱狂的歡迎… [illegible]

【南京二十六日… [illegible]】… [illegible] 石氏は廿六日午前九時宋美齢夫人… [illegible] 飛行場に到着… [illegible]

學良南京へ入り
中央要人と… [illegible]
國府… [illegible]

學良… [illegible] 處… [illegible]

… [illegible] 政部… [illegible]

警察… [illegible]

… [illegible] 内政部長蔣作賓… [illegible] 第一軍長陳… [illegible] 第十四軍長… [illegible] の結果何れも釋放され二十五日夜西安出發二十六日午前洛陽に安着した、一行の大半は飛行機又は… [illegible]

各常任委員の割當決定

【東京二十六日發】… [illegible]

全院委員長は熊谷氏

… [illegible]

議長入院

… [illegible]

選議員補充
詮衡難
明春に持越し

【東京二十六日發】政府は勅選議員… [illegible] 名の内二名を年内に補充すべく人選を進めたが候補者選出に詮衡難に陥つたので決定は明春に持越すこととなつた

地方理事官警視級
異動きのふ發令
更に廿八日… [illegible] 四… [illegible] 五名

… [illegible]

臨時閣議

… [illegible]

日ソ斷交… [illegible] 極め… [illegible]

… [illegible] 調印… [illegible]

一部參與官更迭

… [illegible]

總督府關係
昇等昇級發令

… [illegible]

滿洲國の… [illegible] 豫算
二十六日發表

【新京二十六日發】滿洲國政府發表、康德四年度歳入歳出總豫算は各々二億四千八百九万八千円にして前年度總豫算額二億… [illegible] 万五千円に比し… [illegible] 三千円の増加となり… [illegible]

… [illegible] 昭和八年十月長野縣の刑事課長からこちらに轉じて三年三ケ月になります、台灣は始めての土地ではありますが台北は都會地の事とて内地と大差なく、御陰で大過なく任を終る事が出來ました、今迄は司法畑ばかりで内務關係は今度が始めてで一生懸命勉強せねばならぬと思つて居ります

幾度か死生の境を越ゆ
退官の井上北署長

在任二十年中、二十有數年の豐富な經驗と高潔な人格とを以て部下及び管下の住民から慈父の如く慕はれた井上北署長は今回の異動により各方面から惜まれつつ退官することとなつたが記者に對して次の如く語つた

明治四十二年三月渡台、此の方面の仕事にたづさはる事二十七年中、其の間匪徒事件其他又は有名な霧社事件の時には警官練習所教官として練習所生の一隊を率ゐて親しく現地に赴き數回死生の境を越えて現在に至り御蔭様で大過なく任を務め、此處に來… [illegible] 民の生活は確立され、治安の維持完きを見ますのはまことに… [illegible] て居る次第であります、退官後は内地に歸るなどと噂が出て居ましたが私は正式の辭令に接するまでは其の後の事は考へない事にして居ります… [illegible]

… [illegible] 課長… [illegible] 三十一日… [illegible]

第三回決算報告（昭和十一年十二月三十一日）

東光興業株式會社

第一期貸借對照表

臺灣手小荷物運輸株式會社

大阪商船　臺灣出帆

●基隆出帆

門司神戸行　高千穂丸

福州上海行　長沙丸

香港行　盛京丸

大連天津行　… [illegible]

近海郵船　基隆出帆

門司神戸行　大和丸　吉野丸　朝日丸

上海内地行　白山丸

大連仁川行　岐阜丸

香港欧洲行　宮崎丸

辰馬汽船出帆

綾葉丸　大阪行

大連汽船　基隆出帆

大連直行　山西丸　東丸

丸一組

臨時工募集

一、職名員數　仕上工　十名　組立工　十名　管工　五名　鳶職　五名　機械運轉工　若干名

一、資格（本島人ハ國語ヲ十分ニ話シ得ルコト）

三、賃金待遇（賃金ハ人物技能考査ノ上相當額ヲ給ス）

四、應募方法

五、應募〆切日　昭和十二年一月三十一日

高雄市戯獅甲四三〇番ノ二
日本アルミニウム株式會社高雄工場

喪中ニ付年末年始ノ御挨拶遠慮仕候

林　熊光

… [illegible] 遠慮仕候

臺北市大橋町
… [illegible] 商會　陳　… [illegible]

末年始… [illegible] 禮仕候

瀬… [illegible]　山… [illegible]

末年始ノ禮ヲ缺ギ申候

金　重　作

臺北市上奎府町
田島保五郎商店

末年始缺禮仕候

久　松　… [illegible]　夫

末年始缺禮仕候

西　本　賢　二

本年中の米界回顧

臺灣正米市大納會に於ける 貝山常務の挨拶

台灣正米市場大納會に於ける貝山常務の挨拶

本年中に於ける我が米界を回顧しまするに我米界に於て猛烈なる反對を受けました米穀自治管理法は第六十九議會を通過しまして

統制強化に政府は邁進して來ましたが更に來議會には日本米穀取引所案なるものが上程されんとして居りますが若し之が通過する様なことがありますれば我國の米穀取引機構に一大變革を招來するものと思ふ[illegible]は自治管理法の施行に依つて取引所取引、即ち投機取引の減退は米穀取引業者の致命的打擊として之が救濟と國民生存上の必需品である米穀の配給を理想的ならしむると云ふのが此の

會社法案 の根本趣旨だと思ふのであります、我が台灣に於ける米の取引は當市場が唯一の延取引市場であり、移出商同業組合に於ては內地移出米の大量統制の任に當り產地の現物取引と連絡協調を圖り自然的統制の實を擧げて居る様な次第で、此の点斯界の為め大に氣を付けて好いと思ふ

扨て過去一年間に於ける取引を見まするに、內地二年續きの凶作に依る需給の窮屈より清算取引に於て六月十三日に於ける三十四円五十九錢を最高に米價は常に高値を維持したのでありますが、九月以降作柄良好

豐作見越 となり、斷落歩調を辿り昭和八年に次ぐ大豐作人氣となりまして十月七月[illegible]會十二月限の二十八円三十七錢[illegible]の値幅六円二十二錢を往來し[illegible]に崩落致しましたのを最低に其[illegible]したが概して強調を續けたので[illegible]あります、從つて我が台灣米も[illegible]丸糯米の一月十日に於ける二月[illegible]二十日限十四円六十五錢、蓬萊米の六月十三日に於ける六月[illegible]十月限の十一円六十一錢を最高に九月下旬より十月上[illegible]かけて內地豐作人氣[illegible]蓬米九円[illegible]の安値を見たのでありますが、既に大半移出された後であり、一ヶ年を通じて見まする時は概して高値を以て取引を終始した樣な次第であります[illegible]て一、二期の生產高九百八十三萬石を示し、取引[illegible]であります

內地移出 の如きも十二月二十日迄既に四百七十六万石に達し、內地二年續きの凶作に依る窮境の窮屈をよく緩和しましたことは米界に重要な役割を勤めたものであることを心窃かに喜ぶものであります、當市場に於ける取引も頗る順調を示し、[illegible]

其の[illegible]

御協力に [illegible]いのでありまして[illegible]を致す次第であります、然[illegible]ながら國際時局の急迫と共に[illegible]ふ國家重要產業の統制強化に我が米界にも種々の變化を招來することを覺悟しなければなりません、特に國家財政に於て三十億の厖大な、而かも準戰時豫算[illegible]歲出豫算の通過に依つて一般經濟界の推移は我米界の前途に色々な影響のあることを豫想しなければならないのであります[illegible]て、當局の御指導は勿論、我[illegible]員各位に於ても大いに自重して[illegible]市場本來の使命を[illegible]

世界の砂糖需給

消費が百廿三萬噸超過

國際政局急迫で歐洲諸國が買出動

在貨も昨年に比し減少

【東京二十六日發本社特電】金本位ブロックの崩壞は物價特に自由市場たるロンドン相場にとつては惡材料として警戒されてゐたが、斯かる豫想に反して

金本位 ブロック崩壞以來ロンドン砂糖相場は堅調を示し十一月に入り[illegible]一トンに就き五志台に乘せ、最近一服模樣ながら[illegible]實に二ヶ年間の新値である。卽ち金本位ブロックの崩壞により[illegible]低落し、チエツコスロヴァキアのコルナ價は一割六分方切下げ、之によつて爪哇及びチエツコスロヴァキアの砂糖は當然輸出を刺戟され、之を惡材料としてロンドン相場は低落すべき事情にあり、且つロンドン市場は秋から冬にかけ大本國の

甜菜糖 出に關聯の甜菜糖が出廻り、相場は下向くのを常としてゐるに拘らず、ロンドン相場が昂騰したことは頗る注目すべきことである、右

昂騰の 原因を檢討すれば大體次の通りである

一、世界の砂糖需給狀態が改善された事

一、國際政局急迫の爲め歐洲諸國が軍需品手當の目地から砂糖の買付に努めて居ること

一、歐洲方面で在庫品が少くなつた事

一、[illegible]ラインの[illegible]運賃が引上げられたこと

一、[illegible]が米國外輸出額九十三万噸の中五十万噸を割當として米國に輸出したこと

一、一般物價が騰貴の傾向にあること

一、米英クロスの低落

右の諸點が擧げられてゐるが、この中注目を要するのは

世界の 需給狀態と、國際政局の急迫に伴ふ歐洲諸國就中獨、佛の買出動である、世界の砂糖需給狀態は三年來消費量の激增と、生產の調整によつて在貨漸減し、本年八月末に終つた一九三五―三六年の世界生產推定額二千五百五十万噸に對し、消費推定額は二千六百七十三万噸と消費額が百二十三万噸を超過し、世界在貨も九月一日現在に於て三百六十五万噸で前年同期の四百七十三万噸に比し二割、前々年同期の六百八万噸に比し四割の減少を示した、斯くの如く最近の世界糖界は

好轉の 軌道に復したが、それとて主要產糖國が競爭の生產制限の撤廢を[illegible]控へてゐる爲めであり、且つ自由糖自體としても見透が明朗でなく、就中明年度のチエツコスロヴァキア自由糖の增產が脅迫となるとすれば糖界の前途は[illegible]に樂觀[illegible]

新糖先物買氣旺盛

十一圓七八十錢となる

島內市場は案外冷

二十六日の當島砂糖市場に株式の[illegible]新糖先物[illegible]一月限は十一円八十錢と二十三日に比し二十八錢高、四月限十一円七十錢と三十四錢高、五月限十一円八十一錢と三十一錢高を[illegible]示してゐたが[illegible]定したのと相俟つて[illegible]人氣を[illegible]旧糖の[illegible]一円七十錢[illegible]

値を報じて來た、台糖側では新糖中双二千五百担を增產の割當分として決定し各社に割當の目下各社共此分の移出を急いで居り島內への賣約を後廻しにしてゐるやうであるが內地の相場が奔騰せるにも拘はらず島內市場には[illegible]各銘で中双十七円十錢、白双二十四円三十錢、[illegible]二十円四十錢、白双二十一円三十錢[illegible]氣配である、新糖の出廻期にあたつての島內相場が內地に比し下値にあるのは當然で殊に白双に白糖[illegible]ニーチーが相當賣出されてゐる[illegible]注目に値するところである

三菱重工業

倍額增資

一億二千萬圓に

【東京二十六日發本社特電】三菱重工業では二十七日丸の內本社に臨時重役會を開き[illegible]案の倍額增資を斷行するに決定、明年[illegible]

[illegible]

赤司鑛業清算

赤司氏一月來臺

資本金二百万円全額拂込濟の赤司鑛業株式會社は十二月末の總會に於て解散を決議、社長赤司初太郎氏が清算人となり[illegible]同社の經營に係る[illegible]炭礦は赤司初太郎氏の手に移り[illegible]

四社の揮發油

擴張を認可

【東京二十六日發本社特電】商工省では二十四日省議を開き[illegible]可申請中だつた三菱、早山、[illegible]丸善、各石油[illegible]の揮發油製造擴張に對し[illegible]を認めることに決定[illegible]四社の[illegible]

第二回產糖豫想

一千六百廿九萬擔

第一回に比し 十萬二千擔（六分強）減

殖產局發表

[illegible]

新式製糖場

[illegible]

三井高人氣旺盛

株式一齊奔騰

西安事件の[illegible]

西安事件の妥協成立により外交關係の好轉及び[illegible]二十六日の株式市場は[illegible]新東は[illegible]百四十八円、長新も[illegible]

神戶丸糯底堅

【神戶二十六日發本社特電】[illegible]

三井命支部

新社屋竣功

[illegible]

勸銀臺南支店

新築落成式をあぐ

【臺南電話】勸銀臺南支店の新築落成式は廿六日午前十一時同行屋上の式場に於て臺南・高雄兩州下の官民二百餘名を招待 盛大に落成式を擧行[illegible]

基隆[illegible]

[illegible]

高雄[illegible]

[illegible]

島內[illegible]相場

[illegible]

臺米相場

[illegible]

堂島前場

[illegible]

堂島米況前場

[illegible]

堂島雜觀

【大阪二十六日發】[illegible]人氣過熱化し株式暴騰から買氣一層加重され場面に逆馳せの前物[illegible]

北濱雜觀

【大阪二十六日發】一月滲通商交渉の事實上成立、蔣介石の生還に貿易の好轉を豫想され世界的物價高傾向から、[illegible]強化期待となり綿絲二円、生絲四十餘円の大暴騰、人絹十五、六円[illegible]

東京株況前場

【東京二十六日發】長期[illegible]生絲、人絹、綿絲の暴騰から支那問題の好轉もあり春相場期待に拍車を掛けられ一齊急騰、踏上げ轉回となり帝人新、旧十円高を始め新鐘、レーヨン、東人、朝鮮紡、日清紡等新値に、八円方奔騰、日糖、製氷新は三円高日立ち東滿株も一齊に一、二円高、炭礦も北炭の二円高以下二、三円高その他概ね二円高と反撥した、殊にラサ新日鐵は拂込決定に五円餘奔騰、日產に一円內外高、東株親六円七十錢高、新十円二十錢高と引けた[illegible]

東京長期總取引

[illegible]

東京銀行株

[illegible]

東京國債前場

[illegible]

神戶豆粕

[illegible]

淋毒性關節炎デ不具トナツタ手足・失明スル淋毒性眼炎

一回二分ですむ

淋病 徹底二段 療法（發表）

發明者 東京吉原遊廓 吉原病院元院長 佐藤榮先生

內服藥は勿論從來の局所藥での失敗も本療法で斷然救護出來る進步的治療法です。如何な慢性でも本療法で反應著明で快癒に導く

淋病にかゝると醫師へ飛ぶ人より藥店へ飛ぶ人が多い。其處で賣る物は白檀油等の內服藥で何も知らない人が賣りつけられるのも內服藥である。內服藥がなかつたら慢性患者もこんなに殖へないと醫者が云つてゐる程、素人は內服藥を服めば淋病が治つて終ふと思ふ[illegible]

內服藥で全治が出來ぬ理由は明白

內服藥には殺菌力がないから淋病は治らない、と突飛に思へる學說を發表、[illegible]淋病學者ありと知られたワレンチン博士で、此の說が發表されると醫界は忽ち迷夢から醒めて種々研究の結果殆ど一致したのは、殺菌力が直接に淋菌に屆く局所療法が最も効果がある。故に淋病を全治させるには局所療法の他にない、と云ふのが現在醫師界の定說である

局所藥にも千差萬別 どれが決定的によいか

局所藥にも各種あるので醫師でさへその選擇に頭を惱ましたものであるが、近頃はプラオンギン・ケンゴールが最も醫師間に使用されるに不思議はない。

よく聞く事であるが、局所藥で治療したが時候の變り目過飲過勞の翌日から又膿が出て小便時痛む、仲々治らぬと見えると云ふ人は使つた局所藥が惡くて既に局所藥の資格がなかつたので、こんな物なら內服藥を數ケ月服んで再發慢性で治らぬのと少しも變らぬ。名は局所藥でも眼藥もありでないのもある。銀劑であつても多量を使用して淋菌を[illegible]尿道に入れて痛み甚しく且子供の出來ぬ原因となる副睾丸炎や膀胱炎等を起すのもあれば、[illegible]尿道に數時間入れて置く事も出來ねば氣持が非常にわるい樣なものもある。これでは治療も續かないし第一從來の局所藥には殺菌力に强靭がない

これは治淋藥としては最大の缺點で淋菌から云へば都合のよい條件である。[illegible]區別ある樣に見える藥も、例へば膠狀の物ならば長い間の通ひ位で中に含まれてる藥殺菌力藥力には少しの變ひもなく只外見上の事で、これでは[illegible]金をかけても完全に治らぬ。

始めて發明された 二段療法の威力

十數年院長の重任におられた佐藤榮先生が東京吉原遊廓吉原病院長として[illegible]發明されたのが前記プラオンギン・ケンゴールで、此の完成には[illegible]

永年の慢性淋病が治り 妻は姙娠の喜び

木田惣一

（前略）數年の苦しい慢性淋疾がプラオンギン・ケンゴールの使用で全治した現在は、只々佐藤先生の研究努力の結果を分けて頂いた御陰と心から感謝致します。

青春の血氣から素性知れぬ女に會つた爲め、可憐清浄無垢な身にいまはしい淋毒を受け[illegible]父母にも兄弟[illegible]友人にも打明けられず[illegible]

た。その時には慢性になつて終つて飲み過ぎの後や過勞の後や時候の變り目には必ず膿が出て小便時に痛く困りました。[illegible]ないので結婚しましたが忽ち妻は淋毒性內膜炎になつて家庭も暗くなり、[illegible]はよい藥で治りましたが（註日東製藥會社のサセト[illegible]）小生の淋毒があつては[illegible]も[illegible]になるとき、醫師からケンゴールをきいてそれを使つたのが[illegible]初めて、治療も手早く出來て苦痛もなく、[illegible]使ひ[illegible]を全部使はぬ中に、試みに酒を多量飲みましたが、[illegible]少しも膿を出さず[illegible]師に[illegible]をつけられました[illegible]も無病で近頃姙娠の[illegible]で喜んで居ります。[illegible]御禮申上げます。

[illegible]

本日夕刊共十六頁

[illegible]年末年始缺禮仕候

臺北市末廣町二ノ一 電話[illegible]

能新舍 西本賢二